

## 奈良佐保短期大学動物実験計画書

研究目的 解剖

実験実施日時 令和 2 年 12 月 15 日 (火) 13 時～15 時 30 分

実験の場所 123 教室

飼育保管の場所 123 教室

保管の方法 令和 2 年 12 月 15 日(火) 午前中にゲージに入れた状態で搬入され、  
当日の午後に実験を行う。

使用動物 マウス 3 匹

入手先 日本エスエルシー

研究の概要 生活未来科 食物栄養コースの授業科目「生理学実習」において、人体  
の構造と機能について学ぶ中でマウスを使って理解を深める。

実験の方法

- ①身長、体重の測定を行う。
- ②麻酔後、解剖用バットに仰向けにのせ、紐で固定する。
- ③その後解剖、内臓等の観察、スケッチを行う。
- ④内臓をもとの位置に戻し、縫合する。

その他 実験終了後は桜の木の下に埋葬し、小石をその上に置き、線香を供えて供  
養する。